Press Release

記者発表資料

報道関係者 各位

大東市ブランドメッセージ
「子育てするなら、大都市よりも大東市。」
大東市

令和6年5月28日

多様な「子どもたちが輝ける場」を提供 総登録部員数100名越え！

大東市 休日部活動地域移行 2年目の新たな取組み

6月2日（日） 水泳部・バスケットボールスクール・Cool JAPAN CLUB

大東市では、市立中学校での休日部活動について、昨年度より地域移行への取組みを推進しています。昨年度は、「メディア部」と「剣道部」を先行スタートさせ、さまざまな課題をクリアさせながら、子どもたちが笑顔になれる活動を工夫してきました。地域移行本格実施2年目の今年度は、新たに「水泳部」「バスケットボールスクール」「Cool JAPAN CLUB」を立ち上げ、5月19日から活動を開始しています。

大東市では「確かな学力の向上と教育環境の充実」を重点分野に掲げていることから、単に部活動を地域で行うだけではなく、これまでの部活動では実現できなかった新たな試みを取り入れ、地域移行ならではの強みを活かし、以下を3本柱とした、更に充実した部活動をめざします。

［柱1］ これまでの学校部活動の地域移行 ：水泳部

登録者数は約40名。毎週日曜夕方の時間を基本として、活動を始めました。これまで学校のプールで泳げる時期が夏に限られていたのが、春も秋も冬もオールシーズン泳ぐことができるようになります。

［柱2］ これまでになかった新たな活動 ：Cool JAPAN CLUB（クールジャパンクラブ）

日本の伝統文化に親しむ文化部です。将棋やけん玉など、小学生の頃に親しんだものの、中学校では部活動がないため活動が途切れてしまうという声に応え、月に2回程度の活動を継続的に行うことができるようになります。

［柱3］ 試合出場をしない運動部（練習の場） ：バスケットボールスクール

大阪府立野崎高校の体育館をお借りして、大阪産業大学バスケ部の学生コーチの協力も仰ぎながら、「みんなで楽しく」を合言葉に「試合出場を目的としない部活動」を開始しました。練習時間は毎週日曜の午前中を基本とし、今後は高校生と一緒に練習マッチを行うなど、交流の輪を広げていく予定です。

★昨年度から継続の「剣道部」「メディア部」の活動も含めて、休日の活動を取材希望される際は、子どもたちへのインタビュー・撮影の可否を確認いたしますので、事前にお知らせください。

【お問い合わせ先】
大東市教育委員会 学校教育政策部 指導・人権教育課 担当 中山・村島 TEL：072-870-9643

部活動の地域移行とは

「自分がやりたいサッカー部が、通っている学校にない」「顧問を担う先生が、野球経験がないので技術指導ができない」「生徒数が減少していて、バレー部員が3人しかいない」「教員以外のバスケ指導ができる方に来てもらいたいが、人材がマッチしない」、全国ではさまざまな部活動に関する課題がクローズアップされています。

少子化や教職員の働き方改革により、学校での部活動の継続が困難になってきている中、国は部活動の指導を地域に担ってもらう仕組みづくりを進めています。これを部活動の地域移行といいます。

1 部活動の課題

部活動については、少子化が続く中での部活動の継続や、経験のない教員による指導や休日も含めた指導などの教員にかかる負担が全国的に大きな課題となっています。

そこで大東市においては、地域で持続可能な環境を整備し、子どもたちの体験機会を確保するとともに、これまでの部活動では実現しなかった新たな試みを積極的に取り入れ、地域移行の強みを活かした部活動に取り組んでいます。

具体には、各校の活動場所が市内1カ所になった点を活かし、各種メディアや高校・大学との連携を強化し、一部活では実現が困難な「実践に特化した充実した活動メニュー」を組むことで、質の高い部活動の提供を行っています。（メディア部の活動事例参照）

2 「部活動の地域移行」の取り組み

大東市では、部活動の地域移行に早期に取り組むべく、スポーツ庁・文化庁による「部活動の地域移行に向けた実証事業」にエントリーし、5つの種目の活動を応援しています。特に、府内約450の全公立中学校の内、「メディア部」「Cool JAPAN CLUB」として活動を行っているのは大東市のみです。

【活動事例】 メディア部

月に2回程度、動画や番組の作成・発信を行っています。部員は約 20 名で市内8中学校から、中学1年～中学3年の生徒が参加。指導者は、動画撮影や編集の業務に関わられていた方や、アニメーション関係の専門学校にて専門的に学ばれた方などが登録。これまでの学校単位の部活動の枠を超え、幅を広げた活動を実施しています。以下は昨年度の活動内容。

- 6 月 11 日（日） 大阪府立野崎高等学校（大東市）の高校生と中学生が一緒に「魅せる動画」を作成
- 7月 9日（日） ESP エンタテイメント大阪専門学校による出張特別講座
- 7月23日（日） 四條畷学園高等学校とのコラボレーション動画作成
- 7月30日（日） ESP エンタテイメント大阪専門学校による出張特別講座
- 8月 5日（土） 大阪産業大学による Instagram 活用出張講座
- 8月 7日（月） ラジオ大阪社内見学（CM 作成）
- 8月20日（日） 四條畷警察からのオファーに応えよう（サポート詐欺防止動画作成）
- 9月 3日（日） ラジオ大阪出張レッスン（CM のつくり方）
- 10月 1日（日） ラジオ大阪 CM 録音
- 10月14日（土） 関西テレビ 社内見学とニュース体験
- 11月 5日（日） 大阪アミューズメントメディア専門学校による出張特別講座
- 12月 3日（日） J:COM 出張特別講座（企画の立て方）
- 12月25日（月） ラジオ大阪 ラジオ・チャリティー・ミュージックソン 番組出演
- 1月20日（土） 愛知県の私立・星城高校とのオンライン交流

ラジオ大阪の番組に出演

・2月 4日（日） ラジオ大阪募金の回収（回収動画の作成）
・3月 9日（土） 全国大会に出場校の西宮今津高校との合同部活

「剣道部」と「メディア部」を発足

実施日程　令和5年4月初旬～

剣道部

東と西で2チームが発足し、北条中・四条中・谷川中・深野中の生徒は東に、南郷中・住道中・諸福中・大東中の生徒は西に、それぞれ加入を希望した生徒が所属します。活動場所は、東は深野中学校、西は南郷中学校を拠点としながら週に1回程度活動し、そのうち月に1回程度地域の高校等との合同練習などでの交流を考えています。指導者は、部活動指導員やボランティアで市内中学校での剣道の指導に携わっていただいている人などが登録しています。

＜今後の活動＞

基本的に活動は土・日・祝であり、平日における各校での部活動については各校の判断になります。学校長期休業日の平日に大会等がある場合は、平日でも出場する予定です。

メディア部

月に2回程度、動画や番組の作成・発信を行っています。市内8中学校から、中学1年～中学3年の生徒が参加しています。指導者は、動画撮影や編集の業務に関わられていた方や、アニメーション関係の専門学校にて専門的に学ばれた方などが登録しています。特に大阪府内約450の全公立中学校の内、メディア部として活動を行っているのは大東市のみであり、地域移行を行っている文化部も少なく、数市のみと把握しています。（令和 5 年度の状況）

＜今後の活動＞

基本的に活動は土・日・祝であり、平日における各校での部活動については各校の判断になります。
活動場所：大東市立北条コミュニティセンター「いいもりぷらざ」（大東市北条1丁目16番16号）
現在部員14名で、声優志望4名、動画編集志望10名です。

写真：剣道部の練習風景と大会

メディア部の活動風景

ぜひ、活動の様子をご取材いただきますようよろしくお願い申し上げます。